

みちくさ

駒場苑



坂野苑長の 悠々通信



あけましておめでとうございます！
 昨年後半は東京都のコロナの感染者が落ち着いた関係もあり、ご家族はもちろん地域との繋がりや施設内での活動スペースの拡大等、生活環境・職場環境の改善に取り組む事が出来ましたので、ここでご報告致します。

・ご家族の対面での面会、地域のボランティアさんの一部再開

特養駒場苑では、長らくオンライン面会のみとしていましたが、ワクチン接種済みの方同士については対面での面会を再開、またシーツ交換や洗濯物配りの地域のボランティアさんについても同条件で活動の再開を致しました。関係性が増えた事で、ご利用者も喜ばれており、やはり直接会える事の重要性を感じています。また職員にとってもシーツ交換や洗濯物配りをボランティアさんが行って下さる事で、業務負担が軽減され、ご利用者に関わる時間を増やす事ができ、非常に助かっています。

・駒場苑 1 階ホールの環境改善

駒場苑 1 階ホールは今まで職員が休憩等に利用する事の多いスペースでしたが、職員の提案でご利用者にとっても居場所の 1 つとして活用して頂けるよう、車椅子の方が通りやすいように環境整備を行いました。ご利用者への図書の出借も始めました。また、1 階でメダカの飼育を開始し、ご利用者の方々に見に来てもらったり、餌をあげてもらったりしています。

・駒場苑ホームページのブログの活性化

ホームページのブログは各事業所の主任が担当していましたが、なかなか更新する時間がなく、止まっていた時期もありました。しかし、こういう時代だからこそ、事業所の様子が外部の方にも分かるようにする透明性が大事です。そこで、それぞれの事業所から写真とコメントをもらって、後の作業は事務員がすべて行う事にしました。これにより、更新頻度は上がりました。この機会に是非、駒場苑ホームページの各事業所のブログ（便り）をご覧ください。

以上のような事を、昨年後半からは取り組んで参りました。今年も、ご利用者にとっても、職員にとっても、居心地の良い環境作りを施設長として進めて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

内海主任の グッドケア便り



こんにちは、特養主任の内海です。
 新型コロナウイルス感染者が一時期減少し、やっと本来の生活に戻れるかと期待していたところにまた新たな変異株が出てきてしまい、再び緊張感のある生活に戻ってきてしまいました。まだまだ詳細が分からない事も多く、ご家族様も不安な日々をお過ごしになられている事だと思います。職員一同、今まで以上に感染対策の徹底を図り業務にあたりたいと思います。

さて、私事になりますが、このたび2月1日付けで法人内にある「都市型軽費老人ホーム 氷川ホーム」に施設長として異動することになりました。急な話で私自身も驚いているとともに、新しい挑戦に今から不安と期待が入り混じっております。

約8年間にわたり、駒場苑特養職員として働かせていただき、ご利用者様やご家族様、職員の皆様には本当に助けて貰ってばかりで、感謝の言葉をいくら言っても足りないうらいです。本当に今までありがとうございました！！

皆様に直接ご挨拶が出来ないことが心残りですが、愛隣会敷地内の施設への異動ですのでまたお目にかかれることもあるかと思えます。駒場苑を離れることにはなりましたが、愛隣会内の高齢者サービスのグループとして連携していけたらと考えています。

今後ともよろしくお願い致します。

2月から私の後任に、4階フロアリーダーの松本が特養主任として着任します。

今後は私に代わって、また新しい駒場苑をつくって行ってくれると思えますので、何卒宜しくお願い致します。

ご家族の皆様、ご利用者の皆様、職員の皆様、駒場苑を支えて下さる皆様、本当に今までありがとうございました。

【人事異動のお知らせ】 令和4年2月1日より下記の通り変更になります

- 特養主任 松本 紘明
- 3階フロアリーダー 宮艸一裕 (5階リーダーより異動)
- 4階フロアリーダー 金子靖子
- 5階フロアリーダー 本田 淳

新リーダー紹介



4階リーダー 金子靖子 (かねこ やすこ)

職員それぞれの優れた部分が自然に発揮できるようなフロアにしたいと思えます。それは入居者の方にとって安心できる暮らしに繋がると思えます。何でも相談してもらえるリーダーを目指します。



5階リーダー 本田 淳 (ほんだ あつし)

『得意を活かせる・不得意を補える』チーム作りをしていきます。そのチームでご利用者の皆様が気持ちよく生活できるように支えていきます。これからもよろしくお願い致します。



新主任紹介

特養主任 松本 紘明 (まつもと ひろあき)

特養主任をさせて頂く事となり、大変光栄であるのと共に大きな責任を感じています。ご利用者様から「駒場苑に来て良かった」と言ってもらえるような施設を目指したいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



高橋相談員の ほのぼの日記



明けましておめでとうございます。
今年もどうぞよろしくお願いいたします。

コロナ禍になってから丸2年。ここ数ヶ月は落ち着いた状態で経過しており、今後も爆発的に感染者が増える事がないように願うばかりです。

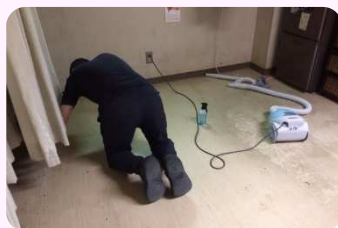
新型コロナウイルス発生以来、シーツ交換や洗濯物配りのボランティアさんの活動も止まっていたましたが、今年の秋より再開しました。ボランティアさんが来て下さることにより、介護職員の負担も少しずつ減ってきています。それまではシーツ交換、洗濯物配りなど全て自分達で行わなくてはならず、どうしても時間が取れなくて、戻ってきた洗濯物がタンスにしまえずそのままタンスの上に積み重なっていることもありました。ボランティアさんが片付けて下さるようになり、お部屋の中も徐々に整理されつつあります。

私は日々の中でご利用者の部屋を訪問したり、退所した方のお部屋を掃除することがありますが、ベッドの下はなかなか普段掃除することができない為、埃等で汚れていることが以前から気になっていました。そこで今年の初めより日曜日を丸一日使い、主任と2人で掃除することにしました。1日で掃除できるのは1フロアが限界の為、3ヶ月かけて全フロアを行い、また半年後に掃除するという周期で行っています。

朝からベッドや家具を移動させ、掃除機をかけ、雑巾がけを行い、19名全てのお部屋を終えた夕方には主任も私も体の節々が痛くなっています。しかし綺麗になった部屋はやはり気持ちが良く、ご利用者にも清潔な環境で生活していただきたいと改めて思います。

それでもそれからしばらくしてベッドの下を見ると埃が溜まっているのが現状です。できれば3ヶ月に1回位の周期で掃除ができれば良いと思いますので、ゆくゆくはボランティアさんに掃除もお願いしていけたらと施設長とも検討しています。

コロナ禍でご家族はご利用者のお部屋に入れず、新しく入苑されたご家族は一度もお部屋に入ったことがありません。一日も早くコロナが落ち着き、お部屋でゆっくりご家族と面会ができる日が来ますように。



敬老会

9月19日(日)に敬老会を行いました。各階のリビングに集まって、米寿、卒寿など節目のお祝いの方にお祝いの品を差し上げました。



居室担当がそれぞれの方に合わせてプレゼントとメッセージカードをご用意しました。ご家族様にはご参加いただけず残念でしたが、ささやかながらも温かい会になりました。



屋上にて

さわやかな秋晴れの空の下、歌の会を行いました。コロナ禍で声を出すことも少なくなっていましたので、外で大きな声で歌うのはとても気持ち良かったです！



屋上は景色も良く富士山も見えます。これからは気候の良い春や秋には屋上を活用したいと思います。

お食事会

「好きなものを食べよう！」という企画で昼食に出前をとって楽しみました。各階から数名ずつ3回に分けて行いました。一番人気は何と言ってもお寿司！皆さんたくさん召し上がりました。



「ピザが食べてみたい」という方もいらして宅配ピザも頼みました。人生初のピザは美味しかったそうです！

クリスマス

12月23日に各フロアでクリスマス会を開催しました。みんなの鳴らす鈴の音の中サンタクロースが元気に登場！



クリスマスカードとプレゼントをお届けしました。ご利用者さんはとても喜んで、フロア中が笑顔であふれていました！アットホームで楽しいクリスマスでした！次回はご家族にも参加して頂けるようになるといいですね。



1階ホールにはツリーやアドベントカレンダーを飾りました

